

アコモード タイムズ

第23号

編集・発行

社会福祉法人 アコモード

- 特養ホーム
- デイサービスセンター
- ヘルパーステーション
- 訪問入浴介護事業所
- 在宅介護支援センター
(居宅介護支援事業所)
- アンジェリカ保育園
- ケアホームアザレア
- 我孫子市老人福祉センターつつじ荘

アコモード

千葉県我孫子市布佐 1559-2
TEL.04(7189)5201(代)・(7181)6666



夏の「あいさつ」



日頃より、当施設の事業運営に
対し、何かとご支援、ご協力を賜
り、心より御礼申し上げます。

時間が経つのは早いもので、今年
も半分が経過してしまいました。
今夏は私も楽しみにしている北京

オリンピックが、8月8日から開
幕します。大気汚染の問題など選
手にとっては不安の残る大会です

が、日本代表選手には是非、頑張
って日の丸を高い位置に掲げても
らえるよう期待しています。さて、

オリンピックと言えば、2016
年東京にオリンピックを誘致しよ
うと、石原慎太郎東京都知事が奮

闘しておられますが、私がまだヨ
チヨチ歩き頃、1964年東京
オリンピックが開催されました。

当時の様子をアコモードに入居さ
れている方々に伺ってみますと、
白黒テレビの前に釘付けで観戦し

ていたと興奮気味に教えてくれま
した。世界でも稀に見る高度経済
成長を支えられた方々が、オリ

ピックに夢中になって日本を応援
していた姿が、想像されました。
一つの事に「夢中」になって何か
をすること。人間にとって非常に

大切なことだと思えます。アンジ
エリカ保育園に在籍している園児
たちが夢中になって遊んだり、お

話をしている様子を眺めていると
安心した気持ちになります。アコ
モードに関わる全ての方がいつま

でも「夢中」になれるものを探す
お手伝いができれば利用者サービ
ス満足度の向上につながるのでは

ないかと考えます。
そんな観点から、アコモードで
は本年度から「サービス改善プロ

ジェクトチーム」を発足させまし
た。

このチームのメンバーは、各職
を代表する職員で構成され、常に
前向きな意見を出し合うことがこ

のチームの約束となっています。
今このチームで焦点を当てている
のは、コミュニケーションの原点

である「挨拶」です。アコモード
の「クレド」にあるように気持ち
良く相手に心を伝える為にはどの

ようにしたら良いのか、普通にで
きて当たり前の「挨拶」をするに
は・・・挨拶には人間関係を円
滑にするという効果があります。
そしてTPOに応じて使い分けを
するのです。「挨拶」が気持ち良
い施設作りを目指して、一歩ずつ
進んで行ければと思いつながら、こ
のチームを見守っています。

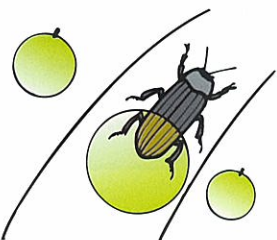
人が人を介護・療育・保育する。
何を一番大切にしなければならぬ
のか？ 100人の職員がいた
ら100通りの考えがあるだろう
と思うが、今、この法人ではこの

「挨拶」を大切にして利用者と接
していこうと、同じ方向を見て進
んで行こうと思えます。

終わりに今年のオリンピックが
子供たちに夢を与えるような、ま
た、入居者にも昔を思い出しても
らえるような素晴らしい舞台とな
るようお願い、夏の挨拶とさせてい
ただきます。

施設長

海老原 勤



配達もはじめました

アコモードでは平成10年6月より我孫子市からの委託を受け、配食サービスの調理を行ってまいりました。我孫子市内ではアコモードを含め、4ヶ所の老人ホーム、民間企業で調理委託を受けています。

配食サービスとは我孫子市内にお住まいで、調理が困難な高齢者の方々に健康や栄養に配慮した夕食をご自宅にお届けするサービスです。住み慣れた地域での生活を維持できるよう、食生活の改善、健康維持・増進や良質な食の確保と同時にご利用者の安否確認も目的としています。

平成20年3月までは、配達業務を我孫子市社会福祉協議会が受託していましたが、4月から、調理・配達共にアコモードが受託することになりました。

アコモードの管理栄養士が我孫子市の定めたガイドラインに沿って献立を作り、その方の状態に合わせて「刻み食」や「減塩食」なども提供しています。

16時から18時の間に配達員が

利用者のお宅に伺い、お弁当をお届けいたします。その際に安否を確認し、緊急時には在宅介護支援センターアコモードに連絡をして対応できるラインができています。

我孫子市の事業なので調理委託施設の栄養士達が定期的に連絡会議を行い、試食検討などを重ねて食事内容を良いものにしようと努力してきました。

その中でもアコモードは、調理・配達のサービス全般を管理することにより、栄養士の事前面接・配食車輛の改良・支援センターとの連携など、より質の高いサービスを目指し、お弁当と一緒に、笑顔と真心もお届けします。



アンジェリカ保育園



法人初の児童福祉施設として開園したアンジェリカ保育園は2年目を迎える事が出来ました。定員90名に対し昨年は57名でしたが、今年6月現在77名となりました。

1年目はとにかく目の前のことを処理することに追われ、保育内容を直視することはするものの、実施には至らないことが多々ありました。今年は保育参観や、同一法人内の高齢者施設との交流等の企画を予定しています。

児童福祉は新保育所保育指針の告示、保育時間の延長等、変革の風が吹いています。「子育て支援策の拡充」のうたい文句の下、多様なサービス実現が叫ばれていますが、まずは現状のサービスの充実を図り、地に足をしっかりと付けた上で新たなサービスの検討をしていきたいと考えています。

「おはようございます」「さようならまた明日」と明るく子ども、保護者の方と挨拶できる当たり前のことを大切にしていきたいです。

アザレア近況



4月14日から定員の20名の利用者様方が揃い、より一層にぎやかな生活の場となっています。

20名の皆様はそれぞれに家庭を離れて多少なりとも不安な気持ちを抱えてのご入居だったことと思います。そんななかでも早い方ではご入居から半年が過ぎ、自然にお互い声を掛け合ったりして助け合う姿も見られるようになってきました。職員のお手伝いもしてくださったりしてまいります。また、これまでは見られなかったような、より個性的な面も見られるようになり、職員にとって毎日が新しい実践の場となっています。生活の場であるアザレアが、利用者様方にとって居心地のよい安心できる場であるよう支援していきたいと思っております。



アコモードの風景

ヤア



1月

新年祝賀会

今年もいい年に
するぞ

節分

2月

なぜか鬼と
仲良く?!



ひなまつり

3月

お雛様のように
美しいでしょ?!



5月 母の日

お母さん
いつもありがとう。



6月 あやめ

紫のあやめが
色鮮やかですネ。



4月 花見

今年も素敵な桜が
咲きましたね。

共同募金



平成二十年度共同募金受配のお知らせ

このたび千葉県共同募金会からの受配をうけ、左記の事業を完了致しました。ここに事業完了のご報告を申し上げますと共に、千葉県共同募金会をはじめ、ご協力を賜りました関係者の皆様に謹んで感謝の意を表します。

(事業名) 平成二十年度共同募金受配事業
(事業内容) 新型セレナ一台

懇親会

社会福祉法人アコモードの夏季懇親会が七月十日にザ・クレストホテル柏で盛大に行われました。法人職員は総勢百十五名。その内、特別養護老人ホームや、アザレアの夜勤者などは出席できませんでしたが、八割を超える参加率でした。法人規模が大きくなった今、職員同士の親睦を深めることがひとつの目的でした。おいしい食事とおいしいお酒を楽しみながら、あつという間の二時間がすぎ、明日からの仕事の良い活力となりました。アコモードでは、夏と冬の年二回、懇親会で気分をリフレッシュしていきます。



資格取得者

仕事と勉学を両立され、資格取得した職員を紹介します。

■ 介護支援専門員取得者

渡辺 志保 江口 一美

「介護支援専門員を取得して」

渡辺 志保
傾聴の心と笑顔を忘れず、一つ一つ丁寧に接していきたいと思えます。

ご家族、ご利用者、共に働く職員、各々の気持ちが見えよう、介護支援専門員になれるよう、諸先輩方を見習い日々努力していく所存です。

■ 介護福祉士取得者

井上恵美子 旭田 炎志
吉田かおり 佐藤 珠美
宇田川 崇

「介護福祉士を取得して」

吉田 かおり
資格取得を機といたし、今まで以上にプロとしての意識を持ち、業務に取り組みたいと思います。そして、入居者の方によりよい生活が提供出来るよう努力して行きたいと思えます。

今後の予定

- 7月 七夕祭り 納涼祭
- 8月 梨狩り
- 9月 敬老会
- 10月 運動会
- 12月 クリスマス会 餅つき



あとがき

アコモードの職員健康診断では、新たにメタボリックの健診が加わりました。

利用者様へ十分なサービスを提供させて頂くには、まず自己管理が必要です。

食生活、運動など生活習慣を見直して、皆様と笑顔で接していきたいと思えます。

(広報一同)